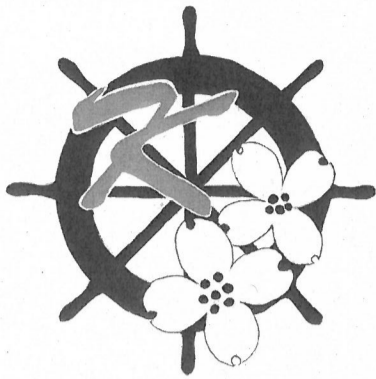


校章案1

■「K」表記 ■ハナミズキ ■舵



【デザインの意図】

かつて小松島市は、港湾都市として発展してきた歴史があり、現在でも大型客船が来港するなど、港まちとしてのイメージが強い。これからの子ども達を取り巻く社会の状況は激しい変化が止まることのない時代を生き抜いていくことになる。そのため、生涯にわたって主体的に学び続け、子ども自ら持っている興味・関心や能力・特性に応じて自らの人生を舵取りする力を身につけてほしいという思いから舵を中央に配置した。

ハナミズキは小松島市の花であり、日米親善のシンボルとして小松島市民の手で育てられたという経緯がある。ハナミズキの花言葉は「思いを伝える」であるが、仲間同士で思いを伝え合い世界ともつながってほしいという思いから2輪のハナミズキを配置した。

校章案2

■小松島中学校表記字体 ■直線的シンメトリー

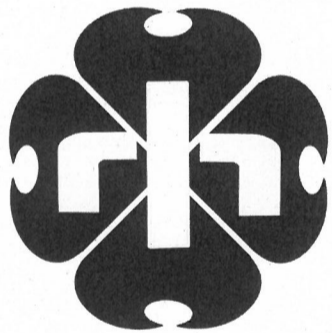


【デザインの意図】

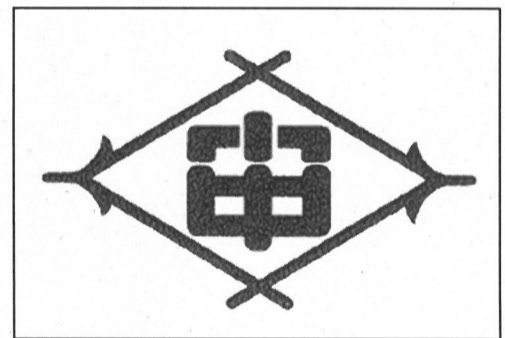
小松島市の花として市民から大切にされているハナミズキの花びらを、シンメトリーとして形を整え中央に配置した。さらに、その花びらを中央に集めてくることで統合小学校としての意味合いをもたせている。また、現在の小松島中学校の校章として使用されている文字を利用することで、小学校と中学校のつながりをもたせることで、小中がさらに連携されていくことを表現している。

校章案3

■小松島中学校表記字体 ■曲線的シンメトリー

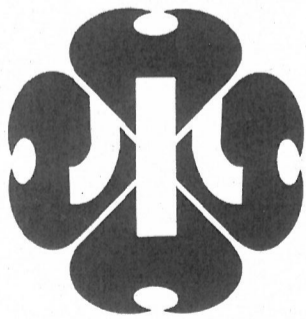


〈参考〉小松島中学校



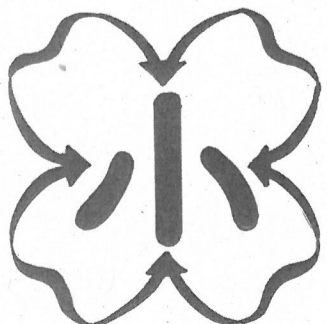
校章案4

■字形を変更 ■曲線的シンメトリー



校章案5

■松葉 ■ハナミズキ



【デザインの意図】

小松島市の花であるハナミズキと松の葉をモチーフにした形にした。ハナミズキの花言葉は「想いを受けとめて」「永続性」である。これらの花言葉を新しい小学校の人間関係づくりに生かして、児童同士が互いに尊重しながら、絆を深めたり、周りの地域との『つながり』を大切にしたりして、生活してもらいたいとの願いを込めている。